

令和 6 年 1 1 月 2 9 日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 太 田 篤 己

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	大芝高原の森づくりについて（伊北議員研修）
研修・視察実施場所	南箕輪村民センター・大芝高原みんなの森
研修・視察の期間	令和 6 年 1 1 月 1 9 日
研修・視察の成果等	1 研修の概要 ① 上伊那の森は松枯れ、ナラ枯れ、主伐など転換期にある。 ② 目標林型（どんな森にしたいか）を明確にする。 ③ 施業方針（どうすれば良いか）を明確にする。 ④ 選択枝の一つとして、自然の力を活かした森づくりもある。 ⑤ 市町村林務の役割は重要な要素 2 大芝高原みんなの森が目指す姿 ① 目標林型は、基本計画に基づき村民ニーズを調査した結果「多様性の森」 ② 施業方針 ・アカマツ伐採時に広葉樹を残す。 ・自生する稚樹を育てる。 ・自生する稚樹を苗にする。 ・自生する稚樹をむやみに刈り払わない。 課題：多様性の森づくりには一時的に「ヤブ」が必要であるため村からの情報発信は必要である。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。